

## 第 2 回中央委員会 2017 春闘方針を確認

1 月 20 日 (金) 13:00 ~ 東京グランドホテル「芙蓉の間」にて第 2 回中央委員会が開催されました。古賀副中央書記長の司会のもと、議長にはフォームズユニオンの小川中央委員が就任し、冒頭挨拶では「連合白書」を手に、議長としての意気込みを述べられました。その後、中央委員会開催にあたり、釣本中央執行委員長よりご挨拶がされました。



司会を担う古賀副中央書記長  
(リーブルテック労組)



議長に就任した小川中央委員  
(フォームズユニオン)

### 釣本中央執行委員長ご挨拶

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたことと思います。2017 年は「丁 (ひのと) 酉年」。大きな変化や新たな時代が来る年ともいわれていますが、印刷関連産業界と我々働く者にとっても、良い年となり、また新たなスタートの年にしていきたいと思えます。

中央委員会終了後、恒例となりました「研修会」と「新春の集い」を予定しております。新春の集いは 2012 年より 6 回目の開催となります。当初は印刷関連産業を取り巻く環境が極めて厳しい状況下において、各構成組織の会社代表の方だけにご出席いただいていたスタートでしたが、年々多くのご来賓にご出席いただき、大変ありがたく思えます。印刷労連および印刷産業の知名度を高め、産業の発展に向け、取り組みを展開していきたいと考えます。



本日の中央委員会では、後ほど正式にご確認いただきますが、先ず残念な話として、日本写真印刷労働組合の組織事情による脱退申請を受けております。2014 年 1 月に加盟いただき 3 年間、ともに活動してきました。大変残念ではありますが、確認せざるを得ないと判断しました。もう一つは嬉しい話で、トッププロスプリント労働組合が印刷労連に加盟をいただきます。凸版印刷グループのタバコ印刷を中心とした会社であり、心から歓迎するとともに、今後は産業の発展と働く仲間の生活の安定・向上に向け、ともに取り組んでまいりたいと思えます。

本日はトランプアメリカ大統領の就任日です。本年は米国・EU 諸国の動向や東アジアの中国・ロシア・韓国との関係など、日本経済や安全保障をはじめ、日本の方向性にも様々な影響を及ぼすと考えられます。今までの流れであったグローバリズム (地球主義) から、

自分達の独自性を重視するローカリズム (地域主義) への方向転換を「移民問題・格差問題」への不満などから国民が選択し、大きな変化を迎えそうです。また本日は通常国会の召集日でもあります。解散総選挙は、現時点では早々にはなさそうですが、天皇退位をはじめ憲法改正や、働き方改革など大きな課題もあり、民主的なバランスの取れた日本独自の健全な社会の構築を目指していくよう希望し、連合とともに努力していきたいと思えます。

中央委員会では、2017 春闘方針を中心に審議していただきますが、今年は 4 年連続のベアが焦点であり、連合方針は昨年と大きく変わっておりません。昨年「底上げ・底支え」「格差是正」に向け具体的な方針を掲げ春闘を展開しています。その方針に則り印刷労連としても方針を設定しています。印刷関連産業は大きな変革期が続いており、業績的にも今後の見通しはまだまだ厳しい状況であり、賃金の社会性や産業間格差の適正化に向け努力していかなければならないと考えます。

また、安全衛生・防火対策をはじめ労働時間等の法令順守など、会社に不正があれば一人でも会社をつぶせる時代です。コンプライアンス (法令順守) を徹底し、CSR (社会的責任) の取り組みを強化していくことは、会社と職場を守ることに繋がります。労働組合として職場のチェック活動を強化し、労使の交渉・協議の場で問題点の解決に向け努力していくことも重要です。それが各社の発展と魅力ある印刷関連産業の構築になると考えております。今春闘交渉においてもこのような観点も踏まえ、人材の確保、職場の活性化に向けた労働諸条件の確立を目指し、ともに取り組んでいきたいと思えます。

本日は中央委員会、明日は地方協議会議長会議、以降は春闘に向けたブロック会議も開催します。多くの皆様との十分な意見交換をすることが重要であると思っています。限られた時間ですが忌憚のないご意見・ご審議をお願いして冒頭の挨拶にかえさせていただきます。

2017 年 1 月 20 日 中央執行委員長 釣本利幸



## 2017年 春季生活闘争方針（案）が確認された

2017年春季生活闘争の基本的な考え方は「日本経済の好循環に向けた印刷労連の役割」として位置づけ「賃上げ」「一時金」「労働条件改善」の3本柱に加えて「労働環境の整備」を求めた総合的労働条件の改善への取り組みとする。それぞれの具体的要求項目や闘争の進め方など詳細は別途、本部からの通達文をご参照ください。（最終ページに春闘方針要旨を掲載）

●吉岡中央委員（フォームズユニオン）  
産別構成組織内における賃上げ、一時金に関する企業間格差の考え方について、実態を捉え着実な成果が出せる「段階的」な目標設定が必要ではないか。



・満場一致で確認

**底上げ・底支え 2%**  
**格差是正**  
**10,500円以上目標**



山野内労働条件委員長



●横江中央委員（共同印刷労組）  
3年連続賃上げの中、構成組織の格差が結果としてどのように変化したのが現状認識をすべきである。

### 主な議案

#### □新規加盟に関する件について

トッパンプロスプリント労働組合の加盟  
（詳細以下参照ください）

・満場一致で確認



諸議案を提案する宍戸中央書記長

### 2016年度 前半期決算・会計監査報告



高橋財政部長  
（凸版印刷労組）



田中会計監査  
（三浦印刷労組）

#### □第48回衆議院議員選挙への対応に関して

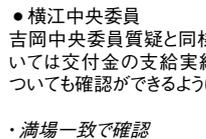
政党・候補者への支援及び推薦について、地方協議会、構成組織、本部における具体的な取り組みについて示された。取組にあたっては法令順守のもと、政治活動・選挙運動を展開することが提案された。 ・賛成多数で可決



●吉岡中央委員  
中央メーデーにおける単組と本部予算の負担の考え方について伺いたい、また収支計算書の表記については地協の予算執行実績も周知されたい。

#### □構成組織の脱退に関する件について

日本写真印刷労働組合が諸般の事情により、組合活動の見直しを図った結果、連合京都からの離脱を決定したため（組織人員 492名） ・賛成多数で可決



●横江中央委員  
吉岡中央委員質疑と同様、地方協議会費については交付金の支給実績に合わせ予算執行についても確認ができるようにすべきだ。

・満場一致で確認



## 新規加盟 トッパンプロスプリント労働組合のご紹介

印刷労連の皆さま、はじめまして。この度、当労組の2016年12月17日開催の臨時大会の承認を経て、印刷労連に加盟することになりました。私たちは凸版印刷労働組合連合会には既に加盟しているものの、「産別運動」については、まだまだわからないことが多いと思います。これからは微力ながら皆さんと共に印刷産業の発展に向け、取り組んでいきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

トッパンプロスプリント労働組合  
執行委員長 岡野裕次

- 組織名 トッパンプロスプリント労働組合
- 代表者 岡野裕次
- 所在地 茨城県水戸市城東1-6-1
- 組織人員 50名
- 事業内容 印刷物等の企画・制作・製版及び印刷  
ならびに印刷関連資材の製造販売等



加盟挨拶をする岡野執行委員長



産別旗の前で握手する釣本中央執行委員長と岡野執行委員長

## 第2回中央委員研修会

### 研修テーマ：「2017 春季生活闘争の意義と目的」

昨年に続き、連合より須田局長を招聘し研修会を開催しました。研修ではテキストブックに基づき、2017年の連合白書をベースに、日本が直面する課題を、連合の視点からご教示いただきました。また、「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた取り組みについては、連合としての本質的な狙いについて学びました。印刷労連として春闘方針が確認された中、非常にタイムリーに情報を得ることができました。これらを各構成組織における具体的戦術として取り入れていきたいと思っております。



司会進行 土口教育広報委員長



連合 総合労働局長 須田 孝氏

## 印刷労連 2017年 新春の集い

恒例となりました本部主催の「2017年新春の集い」が、中央委員会・研修会終了後に開催されました。連合の神津会長、構成組織の企業代表者、日本印刷産業連合会、UNI日本加盟組織連絡協議会、政界からは小林正夫、浜野喜史両参議院議員など、多くの方にご来賓としてご出席いただき、本年も盛大に行われました。



司会・進行  
 穴戸中央書記長 古賀副中央書記長



主催者代表挨拶  
 釣本中央執行委員長



連合  
 神津会長



日本印刷産業連合会  
 杉村常務理事



凸版印刷株式会社  
 大久保専務取締役



UNI日本加盟組織連絡協議会  
 小俣議長



小林正夫参議院議員



浜野喜史参議院議員



印刷労連  
 田倉中央執行委員長代行による乾杯の発声



全印刷局労働組合中央本部



小林クリエイト労働組合



共同印刷株式会社



トッパン・フォームズ株式会社



図書印刷株式会社



古林紙工株式会社



株式会社リーブルテック



株式会社オルタステクノロジー



野崎印刷紙業株式会社



山野内副中央執行委員長による閉会挨拶



主催者代表の挨拶 釣本中央執行委員長



小林、浜野両参議院議員と釣本中央執行委員長



## 2017年 春季生活闘争方針（要旨）

### 【情勢認識】

- 人口構造⇒超少子高齢化が急速に進んでおり労働力人口の減少が顕著となっているため、人手不足への対応を必要としている
- 日本経済⇒低成長および成熟期に入っているため、消費の拡大による経済の好循環が求められている
- 雇用環境⇒政府発表の数値では良好とされているが、雇用の質の面では非正規雇用労働者の増大や低賃金労働者が増加しており政府発表の数値とは乖離が生じている
- 労働環境⇒年間総労働時間が年々増加しているため、労働時間短縮策が必要である
- 企業業績⇒現預金額が増加している反面、労働分配率は年々低下しており人財投資が必要である
- 賃金水準⇒産業間および企業間における格差が拡大しているため、格差是正が必要である

### 【連合 2017 春季生活闘争のポイント】

- キーワード⇒「所得向上による消費拡大を通じた経済の好循環」、「底上げ・底支え」、「格差是正」、「大手追従・準拠からの脱却」、「サプライチェーン全体の付加価値分配」
- 要求水準⇒賃上げ2%程度、定期昇給相当分（賃金カーブ維持分）を含めて4%程度
- 中小共闘⇒賃金カーブ維持相当分：4,500円（連合全体の18～45歳の1年格差）＋賃上げ2%：6,000円（連合全体の平均賃金の2%）＝10,500円
- その他の取り組み⇒「職場における男女平等の実現」、「ワーク・ライフ・バランス推進の取り組み」、「ワークルールの取り組み」

### 【基本的な考え方】

- 賃上げ⇒定期昇給相当分（賃金カーブ維持分）＋「底上げ・底支え」「格差是正」、「企業内最低賃金（18歳高卒初任給要求）」
- 一時金⇒「年間収入」「生活給的要素」「業績配分」のバランスを考慮
- 労働諸条件改善⇒「職場における男女平等の実現」「ワーク・ライフ・バランス」「ワークルール」を基本に「労働環境の整備」

### 【要求内容】

- 賃上げ
  - ▶ 定期昇給相当分（賃金カーブ維持分）⇒各構成組織において算出、算出困難な組合は4,500円（2016年度労働諸条件実態調査より）
  - ▶ 「底上げ・底支え」「生活向上分・消費拡大分」⇒2%程度
  - ▶ 連合中小共闘方針の10,500円に到達しない場合⇒「格差是正分」を要求に加える
- 一時金
  - ▶ 「年間収入」「生活給的要素」「業績配分」を考慮⇒年間4.0カ月を基準
  - ▶ 季別の場合⇒2.0カ月を基準
- 労働諸条件改善
  - ▶ 「印刷労連 2017 春季生活闘争 参考資料」を参照に以下の項目から選択する
    - ◇男女間の賃金格差の是正
    - ◇男女平等の推進
    - ◇両立支援の促進
    - ◇労働時間に関する協定の見直し
    - ◇時間外労働割増率の引き上げ
    - ◇従業員50人未満の事業所における安全衛生委員会の設置
    - ◇多様な働き方の構築
    - ◇治療と職業生活の両立支援に関する取り組み
    - ◇高齢者雇用に関する取り組み

### 【闘争の進め方】

- 回答指定日（統一回答ゾーン）
  - ▶ 第1先行組合⇒3月13日（月）～17日（金）
  - ▶ 第2先行組合⇒3月20日（月）～24日（金）
  - ▶ 上記に間に合わない場合⇒3月25日（土）～31日（金）
  - ▶ 3月内決着を目指す
- 闘争アピール⇒「春闘ポスターの作成と掲示」「闘争アピールの作成」「早期解決要請書の作成」



### 編集後記

中央委員会が開催された日は、トランプ氏がアメリカ第45代大統領に就任された日。注目の演説、マスコミでは就任式で使われた「言葉」の分析が始まっています。内容は是非は別として、トランプ大統領が多忙な中、原稿全てを自ら書き上げたとは思えません。事実、過去の歴代大統領の有名なスピーチには「影のスピーチライター」がいたといわれています。オバマ大統領の「MISC. MEETING」は実にシンプルかつ「ゴロー」がよく、合言葉になる力を兼ね備えていました。ブッシュ大統領の「一般教書演説での「悪の枢軸」は、当時のテロ支援国家を総称し、多くのアメリカ国民の共感を得たといわれています。影のライターが厳選した言葉に、生きたスピーチが融合した多くの人々の心を動かしてきたのです。さてトランプ政権はいかに？春闘がはじまります。皆さんも立場上、人前でスピーチする機会が多いと思います。言葉の数は組み合わせで無限大。限りある時間。人の心を動かす、どんな「コトバ」を選ぶのでしょうか。

教育・広報委員会  
高橋 康

連合  印刷労連  
労働相談ダイヤル  
03-5442-0191



左記QRコードから、是非、印刷労連のHPもご覧ください。  
ID：pimw（半角英数）  
PASS：1989（半角英数）